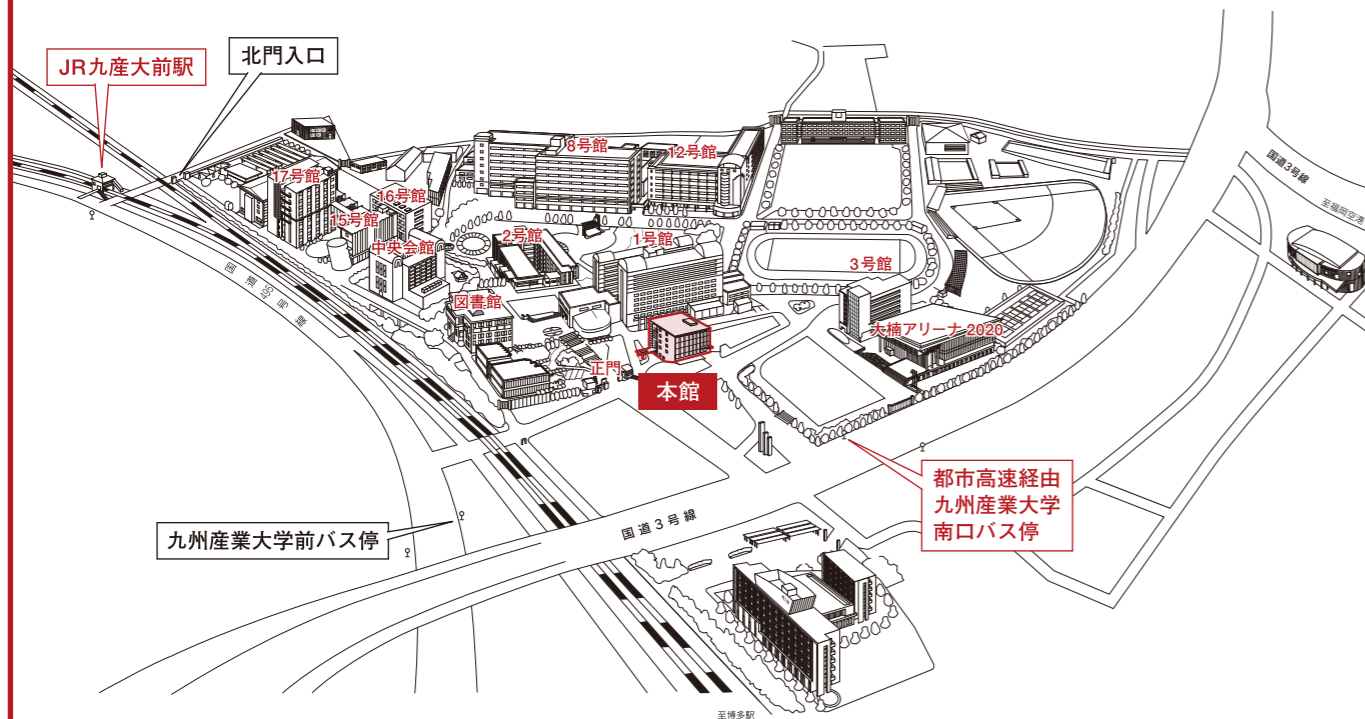
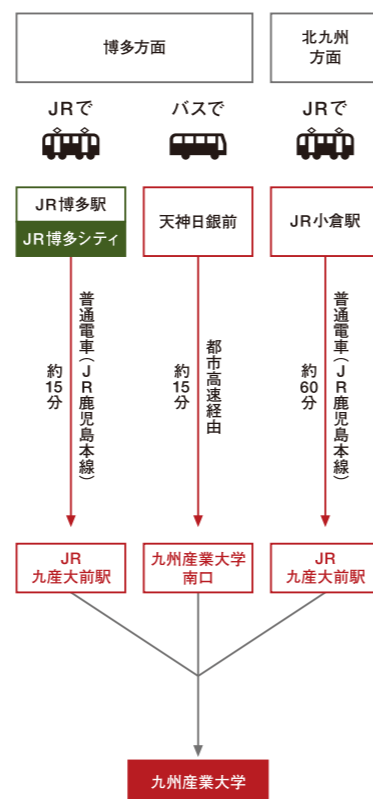


## 会場・アクセス

[九州産業大学キャンパスマップ]



## [九州産業大学・JR博多シティ]



・原則として公共の交通機関のご利用をお願いします。



# 九州産業大学 観光地経営人材 育成プログラム

Kyushu Sangyo University  
Tourist Destination Management Personnel Development Program

観光地経営人材に必要なより高度な知識・スキルが学べる教育プログラムを編成し、  
経営・マーケティングやDMOなどの  
ビジネスの考え方や手法を身に付けた観光地経営人材の育成を行う。



- ▶ 開催場所：九州産業大学本館3階大会議室・JR博多シティ小会議室10階
- ▶ 開催期間：令和6年2月～3月上旬
- ▶ 受講料：無料
- ▶ 受講者定員：20名程度
- ▶ 受講対象者：自治体、観光協会／DMO、観光系企業（宿泊業、旅行業、運輸業等）において観光地域づくりに関心のある中核人材及び「次世代観光マネジメントリーダー育成プログラム」の修了者

# 1 開設科目等一覧「観光地経営人材育成プログラム」授業概要

区分	授業実施日	授業科目名	概要等	授業担当者	場所
観光地経営組織マネジメント	01 2月23日(金) 10:00~11:40 13:00~14:40 (100分×2コマ)	ファシリテーション & ネゴシエーション	合意形成や官民協働の実務などファシリテーションスキルのリアルに触れる授業。ファシリテーションの体験を基軸に、交渉の(何が障壁となるか)について考察しつつ、最新のネゴシエーションスキルにも迫る。	田坂 逸朗 一般社団法人 地域価値共創センター理事 ・センター長	九州産業大学
	02 2月24日(土) 10:00~11:40 13:00~14:40 (100分×2コマ)	ソーシャルビジネス 起業プロジェクト	ほとんどの重伝建地区で、少子高齢化が深刻化し歴史的建築物の空き家の再生活用及びハウスメーカーの住宅建築が主流となる現代で伝統建築技術の継承は、最重要課題になっている。文化観光まちづくりとともにソーシャルビジネスの多様な展開について学ぶ。	北島 力 NPO まちづくりネット八女理事長	JR博多シティ
	03 2月25日(日) 10:00~11:40 13:00~14:40 (100分×2コマ)	企画提案書のプレゼンテーション	地域の観光まちづくりのコンセプトを実現するため、商品やサービスを考え、提案することが必要である。本講義では、伝えたい情報、理解してもらうためのコミュニケーション手法の一つであるプレゼンテーションの方法を学ぶ。	山辺 眞一 株式会社よかネット 代表取締役社長  原 啓介 株式会社よかネット 執行役員・主幹研究員	九州産業大学
観光地経営戦略	04 3月1日(金) 18:00~19:40 (100分×1コマ)	地域が稼ぐ観光戦略	観光を地域経済育成に資する産業として捉える場合、産業政策策定が必要となる。世界で最もインバウンド層から稼いでいるのは米国だが、観光奨励の目的は地域住民の生活の質の維持または向上である。地方政府やDMOが地域住民の生活の質を向上させるためには、観光産業育成奨励への資金を自分で稼ぐことが必須であり、その手法を世界最先端の米国事例から学ぶ。	原 忠之 セントラルフロリダ大学 ホスピタリティ 経営学部准教授	JR博多シティ
	05 3月2日(土) 10:00~11:40 (100分×1コマ)	ディステネーションマネジメント	観光地を経営するという意味は地域内の限られた経営資源を最も投資効果の高い成長分野に集中する事である。世界最先端の観光地での観光地経営について事例をベースに対外的普遍性を導き出して日本国内外での応用に活用する。	原 忠之 セントラルフロリダ大学 ホスピタリティ 経営学部准教授	九州産業大学
	06 3月2日(土) 13:00~14:40 (100分×1コマ)	ホスピタリティ産業のグローバル戦略	米国が世界レベルでのホスピタリティ産業を主導しているのが現状であるが、どのような事を如何に実践してグローバル企業となっているのかをホテル企業を中心に学んでいく。	原 忠之 セントラルフロリダ大学 ホスピタリティ 経営学部准教授	九州産業大学
経営の動向 現代の観光地	07 3月3日(日) 10:00~11:40 13:00~14:40 (100分×2コマ)	世界の持続可能な観光の取り組み	持続可能性という言葉がより広範囲で使用されている米国の例や、環境負荷や地域保全、地域住民の質向上を資本主義の枠組み内で実践している企業例を世界に求めていき理解する。	原 忠之 セントラルフロリダ大学 ホスピタリティ 経営学部准教授	九州産業大学
現地学習	08 3月16日(土) 3月17日(日)	現地学習 (八女市)	八女市の中心市街地域である「八女福島地区」は、旧街道沿いに土蔵造りの町家が連なり、国の重要伝統的建造物群保存地区(以下、伝建地区)に選定されている。2000年頃からまち並み保存とまちづくりが行われているが、いくつかの課題に直面している。本授業では、「八女福島伝建地区及び伝建地区を囲む歴史的空間の景観の向上」というテーマを取り上げ、現地視察後にグループワークを実施する。 *現地学習は宿泊、現地での関係者との意見交換会を設ける予定。	千 相哲 九州産業大学 副学長 地域共創学部観光学科 教授  田坂 逸朗 一般社団法人 地域価値共創センター理事 ・センター長	八女市

# 2 受講方法

「対面」での受講となります。

# 3 申込方法・申込期間

九州産業大学ホームページ(観光地経営人材育成プログラム)または右記のQRコードからお申し込みください。  
申込期間:令和6年1月9日(火)10:00 ~ 令和6年2月9日(金)17:00

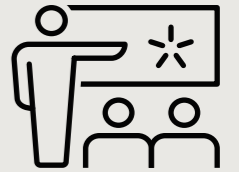


# 4 受講料 無料

ただし、現地学習に伴う費用(バス代・保険料・宿泊費等)の実費をご負担いただきます。詳細は、受講受付申し込み後にご連絡致します。

# 5 受講に関する注意事項

- (1)会場は、授業開始45分前に開錠します。5分前までに入室してください。
- (2)会場は、受講票と一緒にご案内します。
- (3)学食及び売店等は利用できませんので、必要な方はご持参ください。
- (4)その他、学習に必要なものをご持参ください。



# 6 受講者アンケート

本プログラムの実施にあたり、アンケートへのご協力をお願いします。全ての授業終了後に配付いたします。



# 7 受講上特別な配慮を必要とする方の受講について

身体に障害を有する等により、受講上特別な配慮を希望する方は、受講申込前に個別にご相談ください。本学では、身体に障害を有する方にもご利用いただくために、キャンパス内の施設・設備の改善に努めておりますが、障害の状況により対応できないことがあります。申込の前に、必ず本学まで電話にてお問い合わせください。なお本学では、次の事項については対応できませんので、あらかじめご了承ください。

- ①受講の際におけるノートテイク・手話通訳、移動補助者等の確保
- ②配付教材の点字化、拡大化、録音教材化、データ等への加工

# 8 個人情報の取り扱いについて

本学では、個人情報保護の重要性を認識し、個人情報の流出や不正使用を防ぎ適切に利用していくため、「九州産業大学個人情報保護方針(プライバシー・ポリシー)」に基づき、適正な利用、管理、保護に努めてまいります。ご提出いただいた個人情報は、観光地経営人材育成プログラムに関連する業務のみに使用します。

# 9 その他

## (1) 傷害保険について

観光地経営人材育成プログラムの主催者として、プログラムのための保険には加入しませんので、傷害保険等の加入は、受講者各人の判断により対応願います。(現地学習は別途加入の手続きをいたします)

## (2) 問い合わせ窓口について

九州産業大学 リカレント教育担当(大学改革推進本部)  
受付時間:月~金曜日 9:00~17:30(昼休み11:20~12:20を除く)  
〒813-8503福岡市東区松香台2-3-1  
TEL:092-673-5178/5913  
FAX:092-673-5165  
E-mail:ksu-management@ml.kyusan-u.ac.jp

